

い じゅうに しちょうかいよう こどもの胃・十二指腸潰瘍

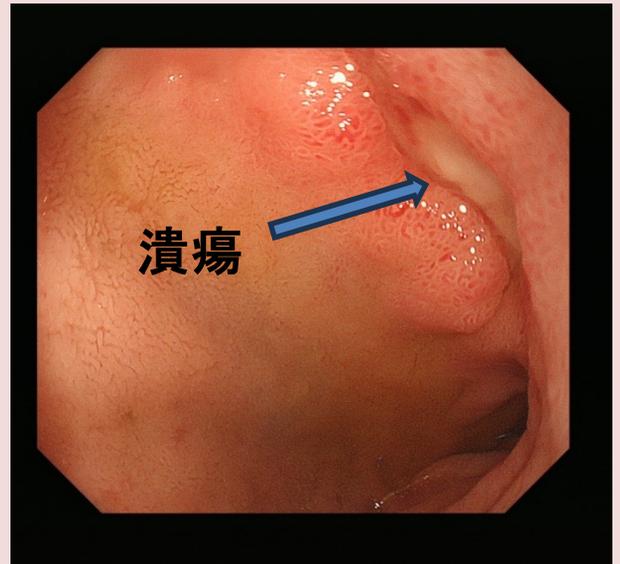
医学研究所北野病院 小児外科

こどもでも潰瘍ができるの？

こどもでもストレスや、ヘリコバクターピロリ菌の感染で、胃や十二指腸に潰瘍を起こす事があります。

どんな症状？

一般的に腹痛で発症します。中には出血を起こし、吐血や下血で見つかることもあります。また、胃や十二指腸に穴が開いて緊急手術が必要になることもあります。



十二指腸潰瘍

検査は？

確定診断を付けるには、大人と同じで胃カメラが必要になります。

お子様の胃カメラは麻酔で眠った状態で行います。

もし検査でヘリコバクターピロリ菌感染と判明した時は、ピロリ菌の除菌治療を行います。治療は内服薬になります。

* こどもの胃カメラ・大腸カメラ

当院では、消化器内科の協力のもと、乳児から消化管内視鏡検査が可能です。こどもにとって内視鏡検査は、非常に怖いものです。ただ、病気の診断・治療にはどうしても必要な検査です。こどもの内視鏡検査は、できるだけ怖くないように麻酔科と協力して眠ってる間に検査・治療できる体制をとっております。こどもの消化管内視鏡検査についてお気軽にご相談ください。